

作成日：2025 年 1 月 28 日

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳損傷外眼筋麻痺評価スケールと日常生活動作能力との関連についての研究

1．研究の対象および研究対象期間

眼球運動障害を呈した脳損傷者の日常生活活動自立度の調査（承認番号：F2021C10）に研究参加された患者さんおよび、2021 年 1 月～2024 年 12 月までに、昭和大学藤が丘リハビリテーション病院回復期リハビリテーションに入棟していた眼球運動障害を呈した患者さん。

2．研究目的・方法

本研究の目的は、脳損傷によって生じた外眼筋麻痺の程度を表すスケールの結果と、日常生活動作能力との関連を明らかにすることです。承認番号 F2021C10（眼球運動障害を呈した脳損傷者の日常生活活動自立度の調査）で調査した 78 名の年齢、性別、脳損傷外眼筋麻痺評価スケールの測定に必要な眼球運動障害の有無と程度、日常生活動作能力（FIM）、バランス能力（BBS）、認知機能（HDS-R）を使用させていただき、新たに 2021 年 1 月～2024 年 12 月までに昭和大学藤が丘リハビリテーション病院回復期リハビリテーションに入棟した患者さんの上記情報を調査します。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで。

4．研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、診断名、発症からの期間、脳損傷外眼筋麻痺評価スケールの測定に必要な眼球運動障害の有無と程度、日常生活動作能力（FIM）、バランス能力（BBS）、認知機能（HDS-R）。

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科 渡部 喬之
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院

氏名：渡部 喬之

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1

電話番号：045-974-2221